

JAPAN CON

世界を支える
建設企業、募集。

第5回 JAPAN CONストラクション国際賞 国土交通大臣表彰

応募締切 ▶ 令和4年1月17日(月)

国際競争力の強化や企業の更なる海外進出の促進のため「質の高いインフラ」を象徴する日本の強みを発揮した海外建設プロジェクト及び海外で先導的に活躍する中堅・中小建設関連企業の中から特に優れているものを表彰します。
また、第5回を記念して、日本企業の更なる海外進出に寄与する先駆的な事業活動を特別賞として表彰します。

建設プロジェクト部門

海外において日本企業が設計者、施工者、
施主(不動産開発の場合)、管理・運営者、施工管理者、
PPP等の出資者、技術提供者のいずれかの形で
参加している建設プロジェクト

中堅・中小建設企業部門

海外において建設、設計、測量、建設資機材の
供給等の事業活動を行っている
日本の中堅・中小建設関連企業

第5回記念 特別賞(先駆的事业活動部門)

研究開発事業や人材成事業等の、
日本企業の海外における
「質の高いインフラ」への
貢献に寄与する事業活動

募集要項

募集要項及び応募申込書は専用ホームページをご確認ください。
<https://www.mlit.go.jp/JCIA/>



選考・表彰

有識者等で構成する「海外インフラ展開に関する表彰についての検討・審査委員会」において、総合的に評価して選考します。

ご応募先 第5回JAPANCONストラクション国際賞事務局

事務局

国土交通省不動産・建設経済局国際市場課

資料送付先

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町1-9(ライダーズ・パブリシティ内) JAPANCONストラクション国際賞事務局宛
Mail:construction@riders.co.jp



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



第4回 JAPANコンストラクション国際賞

2021

建設プロジェクト部門 (最優秀賞)

ポートモレスビー下水道整備事業 パプアニューギニア 大日本土木(株)

- ▶ 太平洋島嶼国で初となる本格的な大型下水処理施設と下水配管網を整備。
- ▶ 深刻化していた海洋環境の汚染と地域住民の水系疾病罹患を改善。



建設プロジェクト部門

五十音順(プロジェクト名)

アラハバード・サロリ下水処理場 及び関連施設設計・建設・運転維持管理 インド 東芝インフラシステムズ(株)

- ▶ 国家プロジェクトであるガンジス川浄化計画の中心をなす下水道整備に取り組み深刻な水問題の改善に寄与。
- ▶ 日印双方の技術者の協力でインフラを完成。現地政府からも評価され継続的なプロジェクト参画への礎に。



国立伝染病センター新築工事 シンガポール

鹿島建設(株)

- ▶ BIMをフル活用した設計施工や関係者と一体になった安全管理等により、シンガポール政府等から複数の賞を受賞。
- ▶ 日本企業の知恵を活かした設計変更が、工期短縮や迅速な新型コロナウイルス感染症対応に貢献。



ジャカルタ都市高速鉄道南北線フェーズ1 インドネシア (株)オリエンタルコンサルタンツグローバル(OCG)、日本コンサルタンツ(株)、 東急建設(株)、(株)大林組、清水建設(株)、三井住友建設(株)

- ▶ オールジャパンの取組によりマスタープランから運営面の技術移転まで、全工区で日本の優れた技術やノウハウを活用したインドネシアで初めての地下鉄建設事業。
- ▶ ジャカルタ首都圏の渋滞を緩和し、同国の経済発展に大きく貢献。



第1・第2ボスポラス橋 大規模修繕プロジェクト トルコ (株)IHIインフラシステム

- ▶ ボスポラス海峡に架かる第1ボスポラス橋(1973年完成、英企業施工)と第2橋(1988年、応募者施工)の老朽化に対応する大規模修繕工事。
- ▶ 世界初の試みとなる難易度の高い技術を用いて、最小限の交通規制とコストで実現。



野口記念医学研究所 先端感染症研究センター ガーナ 清水建設(株)

- ▶ 野口英世博士ゆかりの地における最先端の研究施設を有した医学研究所の建設プロジェクト。
- ▶ コロナ禍においても西アフリカ地域の感染症対策の中心的な存在として社会貢献。



日本料理店「YAMASEN」を中心とした複合施設 Tank Hill Park 建築プロジェクト ウガンダ (株)テレイン一級建築士事務所、Cots Cots Ltd.

- ▶ ウガンダで初めて、日本企業が建設から運営までの全てを民間資金により行ったプロジェクト。限られた資金の中で、日本の木造建築技術と現地の資材・人材を活用し、人々に愛される商業施設を完成。



中堅・中小建設企業部門

五十音順(企業名)

(株)高知丸高

- ▶ 大口径岩盤削孔を中心に特許工法を保有。難易度の高い橋梁架設を、SqCピア工法等の独自技術を用いて、パキスタンの急峻な山岳地域等で実施。
- ▶ 独自開発の水陸両用掘削機等を用いた浚渫工事による河川衛生環境改善等も実施。



(株)菅原工業

- ▶ リサイクルアスファルトを中心とした路面に付加価値を与える多機能舗装による事業をインドネシアに展開。
- ▶ 同国から技能実習生を受け入れ、帰国後は現地で雇われ、人材と産業を循環。

